

コンプライアンス委員会の活動報告

コンプライアンス委員会が開催され、コンプライアンス活動の実施状況が報告されました。

記

1. 開催日と場所

平成24年4月27日(金) 川西倉庫本社 役員会議室

2. 出席者

コンプライアンス委員会委員長  
取締役、コンプライアンス・オフィサー9名  
監査役4名  
コンプライアンス委員会事務局長 計15名

3. 議事内容

- 1) 関税法等のうち、保税地域における適正な貨物管理体制を確保し、関税法その他関係法令に規定する税関手続を適正に履行するため、保税地域管理規則や保税地域業務手順書をもとに、貨物管理手続体制や業務手順について確認をした。  
また、通関業務管理規定、通関業務手順書をもとに、通関業務その他の輸出および輸入に関する業務、法令に規定する税関手続きについて勉強会を実施するなどし、確認を行った。
- 2) 日本・ペルー経済連携協定の発行について、原産地規則の概要等に係る税関業務説明会に参加し、また、各所において原産地証明制度や原産地証明書様式と記載事項の注意点について説明を行った。
- 3) 倉庫業法のうち、倉庫寄託約款をもとに倉庫業務における約款の役割、保険、損害賠償等について支店で勉強会を開催した。また、各所から倉庫管理主任者講習会に参加するなどし、倉庫における火災防止や倉庫の適切な管理に必要な知識等について確認を行った。
- 4) 食品衛生法に基づく、安全性審査を経ていなかった遺伝子組換え微生物を利用した添加物についての対応について、資料をもとに経緯や状況、対応などについて確認を行った。
- 5) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律等のうち、廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、処分等について支店において勉強会を開催した。また、廃棄物管理責任者講習会に参加するなどし、事業活動に伴う廃棄物の減量計画・資源化等について確認を行った。
- 6) 監査室は、継続して業務の適法性などについて各課所の監査を実施している。リスク管理面からみて不適切な事案については、改善指導を行い、フォローアップも実施している。
- 7) 社内のコンプライアンス通報/相談窓口および弁護士事務所窓口(川西CPホットライン)への期間中の利用および通報はありません。

以上